



令和 7 年度児童相談所関連研修

一時保護施設職員Ⅱ

日程

令和 7 年 11 月 26 日（水）、28 日（金）

9：00～17：00 【2日間】

対象

（１）一時保護施設職員

（２）子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員 【定員 80 名】

ねらい

一時保護施設職員として求められる知識・スキルを身につけるとともに、子どもの権利に配慮しながら行動観察・アセスメントを行い、子どもの課題や潜在的ニーズの把握、他職種・他機関との連携に基づく子どもに対する的確な対応・ケア等ができる実践的能力の向上を図る。

場所

特別区職員研修所

（千代田区九段北 1－1－4 東京区政会館別館）

カリキュラムは裏面⇒



日程	教科目・講師名（敬称略）			
11月26日（水）	9：00～12：30 虐待が子どもに与える影響とTIC（トラウマインフォームドケア） アタッチメントやトラウマの基礎知識、虐待が子どもの発達に影響を及ぼすメカニズムについて学び、トラウマインフォームドケアの理論と実践を中心に、介入や治療等についてご講義いただきます。荒川区、江戸川区、港区児童相談所嘱託医師としての講師のご経験から、特別区の児童相談の実情を踏まえたお話を伺います。 【講師】 総合母子保健センター 愛育クリニック 小児精神保健科 部長 小平 雅基			
	13：30～17：00 一時保護施設における子どもへの対応について 一時保護施設における、自傷行為や不穏・興奮状態の子どもへの基本的な対応など、安全を守るための知識や組織の在り方について理解を深めます。自治体心理職として、児童相談所や児童心理治療施設などに勤務された講師のご経験から、実践を踏まえたお話を伺います。 【講師】 常葉大学短期大学部／治療的アセスメント・アジアパシフィックセンター 公認心理師・臨床心理士 西田 泰子			
11月28日（金）	9：00～17：00 ★グループ討議 特別区児童相談所一時保護施設の実践報告と意見交換 以下の4つのテーマについて、各児童相談所の一時保護施設における実践や工夫、準備していること、困難に感じていることなどの状況について情報共有を行い、グループ討議を通して一時保護施設の運営について考えます。 各テーマについて、いくつかの区ごとに全体で発表した後、グループ内でご自身の区の状況について共有していただきます。4つのテーマごとに以下のとおり記載している内容のほかにも、自由に共有・検討事項を盛り込んで発表し合い、今後、各区の特色を生かした取組をする上での参考にすることを目指します。 【講師】 板橋区子ども家庭センター 職員 ★検討テーマ			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="180 1563 853 1865"> ①子どもの権利擁護について - 入所時の説明 - 訪問アドボカシーの導入、意見表明の支援や機会の提供、福祉司との調整 - 意見箱の設置、子ども会議 - LGBTQ+について など </td><td data-bbox="853 1563 1536 1865"> ③福祉司や心理司との連携について - 役割分担や連携（入所や退所時、登校、行事、学校や保護者などへのアウトリーチ、その他工夫している場面） - 入所後の定例会や打ち合わせ（情報共有の頻度、タイミング） など </td></tr> <tr> <td data-bbox="180 1865 853 2116"> ②行事や事業について - 行事や事業の紹介 - 学習、行事、事業における外部機関や講師の活用について - 子どもたちへのイベントの告知 など </td><td data-bbox="853 1865 1536 2116"> ④医療や障害に関する対応について - 医療受診時の役割分担、看護師や福祉司との連携（平日・土日） - 安全管理（服薬やアレルギー対応の工夫など） - 障害への対応 など </td></tr> </table>	①子どもの権利擁護について - 入所時の説明 - 訪問アドボカシーの導入、意見表明の支援や機会の提供、福祉司との調整 - 意見箱の設置、子ども会議 - LGBTQ+について など	③福祉司や心理司との連携について - 役割分担や連携（入所や退所時、登校、行事、学校や保護者などへのアウトリーチ、その他工夫している場面） - 入所後の定例会や打ち合わせ（情報共有の頻度、タイミング） など	②行事や事業について - 行事や事業の紹介 - 学習、行事、事業における外部機関や講師の活用について - 子どもたちへのイベントの告知 など
①子どもの権利擁護について - 入所時の説明 - 訪問アドボカシーの導入、意見表明の支援や機会の提供、福祉司との調整 - 意見箱の設置、子ども会議 - LGBTQ+について など	③福祉司や心理司との連携について - 役割分担や連携（入所や退所時、登校、行事、学校や保護者などへのアウトリーチ、その他工夫している場面） - 入所後の定例会や打ち合わせ（情報共有の頻度、タイミング） など			
②行事や事業について - 行事や事業の紹介 - 学習、行事、事業における外部機関や講師の活用について - 子どもたちへのイベントの告知 など	④医療や障害に関する対応について - 医療受診時の役割分担、看護師や福祉司との連携（平日・土日） - 安全管理（服薬やアレルギー対応の工夫など） - 障害への対応 など			